

【卒業式】 3月14日（火）

3月14日（火）に本年度の卒業証書授与式を行いました。本年度の卒業生は122名です。式では校長先生から卒業生一人一人に卒業証書を手渡しました。

式全体をとおして、生徒達の堂々とした態度が印象的でした。在校生代表の送辞は2年生の石元寿実さん、卒業生代表の答辞は田井中心くんが務めました。二人とも出席者の心に響く感動あるメッセージを届けてくれました。

卒業生たちは、各学級での学活の後に、中里坂で保護者、1・2年生から見送りを受けました。頑張れ、中里中卒業生！



「アントニオ猪木さんのメッセージ」「めでたい」は、図書ボランティアの皆さんが作っていただきました。



🌸 ご卒業おめでとうございます 🌸

月日がたつのは早いもので、みんなが1年生の1学期に関わらせてもらってから早くも3年がたったのだと実感しています。思い起こせば3年前、1年1組の富村学級は身長が高い人が多かった気が…？そして大人な雰囲気。2組の白石学級はやんちゃでお茶目な子が多く、3組の田中学級は何でもできて合唱コンも金。そして4組、1年生の中で一番落ち着きがない学級と言われ「お嬢の集団」「動物園」と言われた事もあり(ー)でもいざという時は優しく、担任をして一番エネルギー消費が多かった分、とても印象的で大好きな学級でした。2年生では担当学年になることはできませんでしたが、みんなと一緒に音楽を通して過ごすことができ、何気ない会話でたくさんの元気をもらい、楽しく、とても幸せでした。ありがとうございました。(♡)ゞ

吹奏楽部の皆さん、夏の吹奏楽コンクール、素敵なお演奏でした。客席の生徒が「よく音が響いてたね」「出だしの音にひきつけられた」…等、いろんな感想を言われていました。聴いているお客さんに、しっかりと皆さんの想いは伝わっていました。地道に、きつくても、一生懸命に、一音にかけたみなさんの演奏、感動でした。3年間お疲れさまでした。(また音楽続けてほしいなあ…)

異動してからは「中里中の生徒だったら…」と思うことも多く、環境の違いに戸惑うことや慣れないことで嫌になることもありましたが、風の便りで中里中の頑張りを聞くたびに、頑張らなければと思ってきました。これからみんなも環境の違うところに立っていきますね。きつくて投げ出したくなる時もあるでしょうが、その分強くなっているはず。きつい時はちょっと休憩、一息ついて次へ進む。みんなだったら大丈夫。きっと逞しく素敵に成長していけると信じています。そして成人したみんなに会えるのを楽しみにしています。いつも笑顔を忘れずに！(^^)！元気でね。

福石中学校 白濱佳津江

ご卒業おめでとうございます

多くの行事や大会に規制がかかり、慌惚の時代を過ごした皆さんが、緩和と共にこの日を迎えられることを心からお祝い申し上げます。

皆さんはとても明るく元気で、仲間を頼り、助け合うことができる素晴らしい学年です。2年生の時の体育の授業を見せてもらって、何事にも真剣に励む姿勢に感心しました。きっと3年生でも新たな伝統を築き上げてくれたことと思います。中学校3年間は短かったけれど、人生で一番輝いていたと、分かる日がきっと訪れると思います。皆さんのこれからの活躍を五島から応援しています。

五島市立福江中学校
畑中 真紀子



